

湖北広域行政事務センター

新一般廃棄物処理施設整備運営事業

基本設計（設計・建設編 5）

9. 各施設の要求水準

■ 熱回収施設（焼却施設・バイオガス化施設）

燃焼方式：ストーカ式又は流動床式

施設規模：計画ごみ質の範囲内において年間処理対象ごみ量（下表参照）を処理できる施設規模を求めます。

- ・焼却施設：1炉 [] t/24hで、2炉 [] t/24h
- ・バイオガス化施設：事業者において計画するごみ質および量をバイオガス化処理する能力 [] t/日

年間処理対象ごみ量 (令和10年度・参考)	処理対象ごみ		合計
	a 可燃ごみ		31,498 t/年
	b 可燃性粗大ごみ		173 t/年
	c 汚泥再生処理センターからの脱水汚泥等		605 t/年
	d バイオガス化施設からの発酵不適物	[] t/年	
	e バイオガス化施設からの発酵残渣	[] t/年	
	f リサイクル施設からの可燃残渣		2,462 t/年
	g 災害廃棄物	[] t/年	焼却対象量の10%

■ リサイクル施設

破碎方式：低速回転式破碎機＋高速回転式破碎機

施設規模：計画ごみ質で年間処理対象ごみ量（下表参照）を処理できる施設規模を求めます。

- ・不燃・粗大ごみ：[] t/5h（月間変動係数1.15）

処理対象ごみ (令和10年度・参考)	(家庭系収集)	(家庭系持込)	(事業系公用)	合計処理量
不燃ごみ	1,883 t/年	365 t/年	286 t/年	2,534t/年
粗大ごみ	703 t/年	1,213 t/年	103 t/年	2,019t/年
ライター	—	—	—	3t/年
年間処理対象ごみ量				4,556t/年
年間処理対象ごみ量（可燃性粗大ごみ除く）				4,383t/年

■ 汚泥再生処理センター

水処理方式：事業者による提案 資源化方法：助燃剤化

施設規模：下記年間処理対象物処理量（令和7年度・参考）を処理できる施設規模を求めます。

- ・し尿：年間処理対象物処理量：3,849KL/年
- ・浄化槽汚泥：年間処理対象物処理量：11,647KL/年（内訳：農業集落排水 6,486KL/年、合併浄化槽 3,523KL/年、単独浄化槽 1,638KL/年）
- ・汚泥再生処理センター [] KL/日（年間処理対象物処理量：15,496KL/年）

■ 受入供給形態

- ・パッカー車で搬入される可燃ごみ・不燃ごみ等は、2階プラットホームで受入れをします。
- ・一般搬入車で搬入される可燃ごみ・不燃ごみ等は、1階受入ヤードに搬入後、可燃ごみ・不燃ごみ等毎に分けて荷下ろしをします。
- ・ごみピットの容量は、計画ごみ量の7日分とします。